

にゅうようじきょういくそうだんつうしん



あいあい



令和7年11月19日

乳幼児教育相談通信第5号

東京都立葛飾盲学校長

竹内大吾

寒さが一段と厳しくなってきました。これからは、風邪やインフルエンザが流行る時期でもあります。予防のためにも、手洗い・うがいの習慣を付け、毎日を元気に過ごしましょう。

今号では、～見えない、見えにくいお子さんを育てるヒント・生活面～に関する内容についてお伝えします。さらにお聞きになりたいことがあれば、相談の際にお尋ねください。

(文責・丹羽 弘子)

～見えない、見えにくいお子さんを育てるヒント・生活面～

〈トイレトレーニングのスタートは?〉

見えない、見えにくいからといって、トイレトレーニングを遅らせる必要はありません。見えない、見えにくいお子さんは、トイレを怖がったり、便座の感触に抵抗があったりする場合があります。嫌がる場合は無理強いせず、大人のトイレのタイミングと一緒にいく、トイレに入れたら便座に触ってみる、などして、トイレという空間に慣れていきましょう。

便座に座れるようになったら時間を見計らって定時排せつから始めましょう。



〈着替えはどうすれば?〉

朝、パジャマを着替える、お風呂に入るために裸になる、オムツを替えるなど、着替えは生活に密着した動作です。赤ちゃんの頃から、「シャツ着ようね」「ズボン脱ごうね」と動作を言葉にして、自分から腕を伸ばす、足を上げるなどの協力動作を促していきましょう。

服の着脱に慣れてきたら、床やテーブルなどに服を広げて、前後や裏表があること、えり、袖、裾などの構造があることを、一緒に触って伝えましょう。着る時に一番始めに両手で握るところが分かるように、シャツなどの裾の背中側2ヶ所(右と左)、ズボンのウエストのお腹側2ヶ所にボタンをつけて、着る手掛かりとするといいでしょう。



見えない、見えにくいお子さんの排せつ、着脱に関するヒントについて紹介させていただきました。「見えない=できない」ではありません。お子さんの手を取って言葉をかけながら一緒に行う中で、自分でやってみようという気持ちを育てていきましょう。もし、やっていく中で、不安なこと、分からないことがありましたら、いつでもお伝えください。一緒に考えていきましょう。

★ 個別相談は、事前予約制とさせていただきます。1回の相談時間は1時間です。

御希望に応じて、視機能や発達に関する評価も実施いたします。

★ グループ相談は、0歳から2歳児（プレ年少）までとさせていただきます。

毎週水曜日午前10時45分より開催していますが、学校の予定でお休みなることもあります。

必ず前日までに事前の御連絡をお願いいたします。

【グループ相談の予定】 水曜:午前10時45分より1時間

期日	曜日	行事名	場所	内容
11月26日	水	食材体験	幼稚部リズム室	卵の感触を味わってみましょう。
12月3日	水	音楽遊び	幼稚部リズム室	季節の音楽に親しんでみましょう。
12月10日	水	感触遊び	幼稚部リズム室	様々な感触を味わってみましょう。

※内容は変更することがあります。

【参加できる行事】 ※別途、お知らせをお渡しいたします。

期日	曜日	内容	講師・担当者
12月17日	水	〈保護者体験学習・第6回幼稚部パパママ会〉 社会自立に向けた歩行指導について	東京視覚障害者生活支援センター所長 石川 充英氏
1月14日	水	〈お楽しみ会〉 親子での楽しい活動を計画しています。	担当：幼稚部教員
1月21日	水	〈第7回パパママ会〉 弱視児の見え方と視覚補助具について	担当：丹羽

【お問合せ先】 東京都立葛飾盲学校 電話：03-3604-6435 FAX:03-3602-9096

副校長：近藤 美紀 担当主幹：丹羽（にわ）弘子

